

子どもたちの成長を
測定してみませんか？



業界初 思考力 & 表現力を測定！

ICT × 学びアンケート

3つのステップでICT活用授業の教育効果がわかる！

商標登録出願中

GIGA スクール構想で導入された端末の活用状況の把握や、学習効果の測定にお困りではありませんか？専門のコンサルタントのサポートのもと、現状把握と分析を3つのステップで行うことで、学習効果を可視化。新しい学力を育むための効果的な端末活用や、授業デザインの再考にお役立ていただけます。



STEP 1

アンケートに回答

調査期間の変容をオンラインアンケートを使って各自回答するよう指導していただくだけ！



STEP 2

専門家が分析

分析の専門家が全体の傾向や質問ごとの導入成果の違いを洗い出し、子どもたち自身も気づかなかった教育効果を見出します。



STEP 3

レポート化

結果レポートは、コンサルタントが解説（オプション）とともにお渡しします。教員間で共有し相互協力いただくことも可能です。

アンケートで現状と今後の課題を明確に！

本サービスでは、これまで見える化できなかった思考力や表現力の変容を明らかにします！
パソコンやタブレットを児童生徒一人一台体制で学習に導入した際の活用効果として、「個々の思考力と表現力の変容」を測定する取り組みはご用意されていますか？

多忙な状況が日常的に続く中、児童生徒の成長を見とる術は限られています。成長をデータとして可視化することで、授業デザインや学校としての共通課題を明確にすることもできます。

なお、実施期間中の差異の分析結果をレポートとしてご用意しますので、自治体の導入成果や学校評価としてもご活用いただけます。

アンケート項目の内容は？

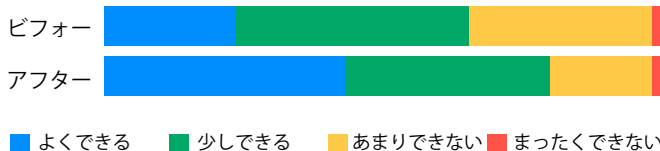
7. 根拠や規則性をもとに自分の考えを予想することができる

- よくできる
- 少しできる
- あまりできない
- まったくできない

アンケートは2部に分かれ、まず個人属性として学年、クラス、性別、番号を入力してもらい、その後生徒の思考方法や伝達方法に対して小学生39項目、中学生42項目を4件法（①よくできる ②少しできる ③あまりできない ④まったくできない）にて回答してもらいます。回答時間は約20分です。

レポート化とは？

7. 根拠や規則性をもとに自分の考えを予想することができる



分析ソフトウェア：IBM社ソフト SPSS を使用し、データ分析の専門家が全体の傾向や質問ごとの導入成果の違いを洗い出し分かりやすく表やグラフに。成長している点や今後の課題が見える化されます。また、オプションをお申し込み頂きますと、コンサルタントが学校の状況をお伺いし、レポートに考察を加えて解説、これからの授業作りのお手伝いを致します。結果は教員間で共有し、発展的な学校づくりにご利用いただくことも可能です。

先生方の声

アンケートの実施によって次の2点が期待できると感じました。

1 つ目は、数値化しにくい子どもたちの育ちについて、一定のエビデンスを得ることができること。

2 つ目は、アンケート内容を先生や子どもたちに意識してもらうことで、先生には「こんな力をつけるには、どのような授業にしたらいいのか」と授業について考えてもらう機会になり、子どもたちには「こんなことを頑張ったらいいのだな・こんな力がつくようにしたらいいのだな」と教科横断的につきたい資質能力について、ねらいを意識して学習に臨みやすいことから、授業毎のねらいや振り返りと、同じような学習効果が期待できることです。

淡路市教育委員会



自分自身がねらいとしていた項目が高くなっていたので嬉しく思っています。生徒の振り返りの言葉と、アンケート結果のデータが合致することで自信につながりました。

淡路市立中学校 教諭

授業のねらいと実践によって、児童生徒がどのように成長したのかをデータから確認していませんか？

当製品に関するご相談などございましたら、お気軽に下記担当までお問い合わせください。



「ICTx 学びアンケート」標準パッケージ（価格はお問い合わせください。）

内容 アンケート回答環境の提供 / 回答結果の分析 / レポートとしてご提出

★年3回のアンケート回答を推奨、レポートは最後にまとめて納品

オプション クラス単位でのレポート作成 / コンサルティング / 教員研修
★別料金となります。

【お問い合わせ先】

ダイワボウ情報システム株式会社

E-Mail: dis-bunkyo@pc-daiwabo.co.jp